

まちかどニュース 花の歳時記

今回は、まちかどニュース特別編！「花の歳時記」と題して、各地域の知られざる花の名所をご紹介します。

「ツツジの『花の滝』」と「真上の梅」

西方ふれあいパークにある滝をイメージしてツツジの花で作られた「花の滝」は、地域予算提案事業やまちづくり実働組織の活動により守られており、5月の開花時期には公園を訪れる人々の目を楽しませてくれます。

また、とちぎ小江戸ブランドにも認定されている真上の梅は、中山間地域の活性化を目的に、西方町真名子にある真上地区が集落をあげて生産しているもので、地区内の圃場には約1,000本の梅の樹が植えられています。



▲西方ふれあいパーク「花の滝」



▲小江戸ブランドに認定されている真上の梅

▼アズマイチゲとカタクリ



▶ 淡い青紫の可憐な花を咲かせるフデリンドウ



▶ 小さい可憐な花を咲かせています。

つがの里の「フデリンドウ」と大柿の「アズマイチゲ」
大柿の直売所「生出宿里の駅」の西側には、3月下旬頃、アズマイチゲとカタクリの花が、白と薄紫のあざやかな競演を見せてくれます。また、ハスや桜で有名なつがの里では、4月下旬、フデリンドウの群生が、



▶ 大慈寺の境内に咲くツツジ

みかも山公園の「カタクリ」と大慈寺の「ツツジ」
県や市の文化財を有する名刹小野寺山大慈寺。ツツジの名所としても知られ、4月上旬から5月上旬にかけて、境内の奥の院に向ってつつじの群落が山肌を赤く染めています。
また、みかも山公園の東斜面の中腹には、150万株の見事なカタクリが群生しており、3月上旬から4月上旬にかけて、紫色の可憐な花が迎り一面を埋め尽くします。



▶ 薄紫のじゅうたんのように一面に咲くみかも山公園東口のカタクリ

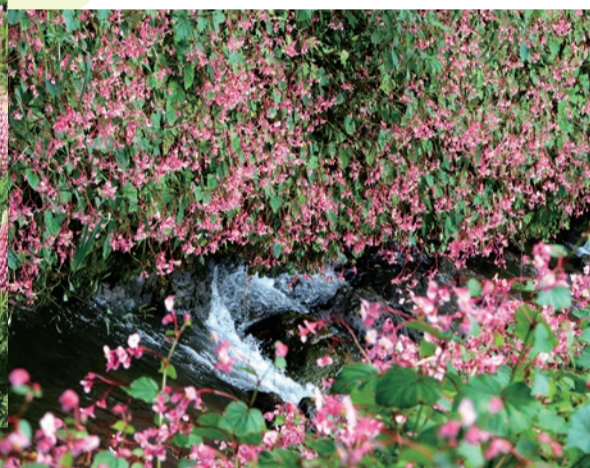
国府地区の「ルピナス」と出流の「シュウカイドウ」

5月頃、国府公民館前の休耕地では、「国府地区ルピナスの郷づくり実行委員会」が育てたルピナスの花が見頃を迎えます。

また、8月から9月上旬にかけて、出流山ふれあいの森では、シュウカイドウの花が、出流川の両岸を覆うように咲き誇ります。



▶ 「昇り藤」とも呼ばれるルピナスの花



川の淵を彩るシュウカイドウの花▶

渡良瀬遊水地の「ハナムグラ」と「ワタラセツリフネソウ」

藤岡地域の渡良瀬遊水地史跡保全ゾーンでは、6月を迎えるころ多数の白く小さな花弁をつけたハナムグラを見ることができます。この花が群生する姿は遊水地以外では珍しいとされています。

遊水地が秋を迎える9月から10月にかけて、ヨシ原の日当たりのよい場所でワタラセツリフネソウの群生を見ることができます。鮮やかな紫色の花は、緑の中に差し色となって遊水地に彩りをもたらします。



▶ 初夏の太陽を浴びて白く輝くハナムグラ

▶ 渦巻くような花びらのワタラセツリフネソウ



▶ かかしの里に春を告げるスイセン

かかしの里のスイセン・関東ふれあいの道沿いの木瓜
西山田にあるかかしの里は、春になると沢山の水仙の花を楽しむことができます。山笑う季節に、ひときわ元気に瑞々しく咲く黄色の花は、訪れた人の心をくすぐります。
また、3月下旬頃、JR大平下駅から大中寺に向かつて歩く関東ふれあいの道の途中、突如として目に飛び込んでくる鮮やかな深紅の花は、大平トミタ園の木瓜の花です。



▶ ふれあいの道沿いに咲く木瓜の花

最近、こんなご相談が増えてます！

相続で継いだ不動産どうしよう...

空室の多いアパートどうしよう...

住み替えたい...

使っていない土地がある...

自宅が売れるの？

お客様の声

土地と築40年の実家を相続で引き継ぎ3年ほどそのままになっていて、草むしりや掃除など管理が大変でした。今住んでいる自宅もあるし困っており・・・壊したほうが良いのか、そのままでも売れるのか・・・分からないことが多かったので相談しましたが、丁寧に説明していただき、何度かお会いして相談したところ、買い取っていただき助かりました。ありがとうございました。
栃木市 S様

不動産や相続などお気軽にご相談ください。

とちぎ未来開発(株)

☎ 0282-24-5687

「栃木県建設協会」加盟店 「不動産相続の相談窓口」加盟店 丸和住宅グループ

〒328-0075 栃木県栃木市箱森町36-17 営業時間/AM9:15~PM6:00
http://tochimira.co.jp とちぎ未来開発 検索 定休日/毎週水曜日